

# 壁 いっぱいに ジャンボ クレヨンで 絵を描こう



会場：豊田市民文化会館2階 展示室D

開催日時：2023年11月18日（土）～26日（日）10:00～17:00

参加無料

※20日（月）休館

※26日（日）は15:00まで

※混雑時には会場前で整理券を配布し入場制限することがあります。

びじゅつかの<sup>やまもとみあき</sup>山本富章さんが、みんながみたこともないくらいおおきな  
かせいクレヨンを用意します。そのいろいろないろのクレヨンをつかっ  
て、てんじしつのかべいっぱいにはったかみに、みんなでじゆうにえが  
こう!! 11月18日には、<sup>やまもと</sup>山本さんが、かいはのはじまりについておはなし  
をしてくれます。げんしじだいのひとたちが、どうくつのくらやみのなかで  
あかりをつかってどのようにえがいていたのかをかんがえながら、えがき  
はじめてみましょう。おとうさん・おかあさんもいっしょにさんかできるよ。

※注意—足や服が汚れるかもしれません。汚れても良い服で来てください。

足元にも描くので、裸足で部屋に入ってもらいます。足を拭くものもご用意ください。

はじめのトーク&ワークショップ  
「洞窟の中の最初の絵描きのように」  
(山本富章)

11月18日（土）①10:00～②11:00～

豊田市民文化会館2階 展示室D  
(定員各回20人/事前予約制)

申し込みはこちらから



# STEPS

第61回  
豊田市民  
美術展  
関連企画  
II

③

## 第60回豊田市民美術展市長賞受賞者展

①



②

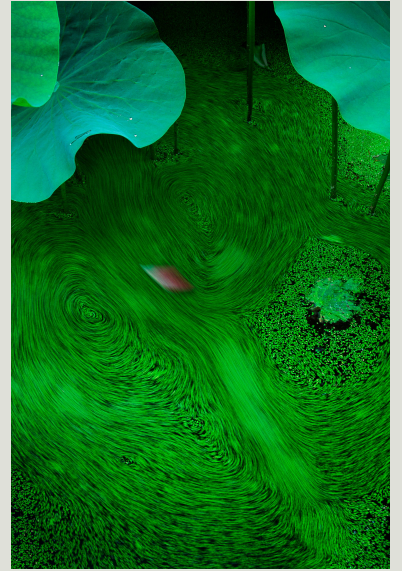
**父・母に贈る言葉**

私達の両親が漁獲が無い冬期に収入を得る為、苦難の末初めて有明海で海苔養殖を始めた所、とても優れた海苔が採れそれで作った海苔が輸入で、最高級に仕上げられ、超高級で販売。その事が話題となり、大勢の見学者が来宅され、その方々に教える。その後有明海産海苔は有名品と成り (A)生産量日本一 (B)朝川市の佐賀県の基幹産業に大発展。その開拓に尽力された「たけなご」の偉大な功労者です。

95歳の長寿をおめでとうございます。親孝家族が大切に東洋の海苔が海苔漁りした詳細経過とその成果

受賞者	主要内容	具体的な受賞理由	備考
岩田真司	「富士 白糸の滝」	従来の風景画でなく、白糸の滝の繊細な描写に、自然の生命力を感じさせる。	2010年、中細毛糸
内田義孝	「父・母に贈る言葉」	海苔養殖の歴史を、家族の思い出と共に、デジタルアートで表現し、感動を伝える。	2023年8月、デジタルプリント
吉田幸子	「蓮池の夢」	蓮の花の優雅な姿を、写実的な手法で美しく表現し、観る者に癒しを与える。	2023年
宮越陽花	「大都海」	多岐な表現手法で、海の深奥の世界を、色彩豊かに描き出し、想像力を喚起する。	2022年、岩絵具、麻紙
杉浦綾	「treat」	抽象的な表現で、自然の美しさを、ミクストメディアで表現し、視覚的に楽しむ。	2023年、ミクストメディア
鬼頭青峰	「竹影掃階塵不動月穿潭底水無痕」	禅の思想を、墨と紙で表現し、静寂の世界を、筆の運びで表現する。	2022年、墨、紙

★受賞者の選定は、①年齢の割合は約40%、②日本一、③芸術性、④40歳以内、⑤受賞歴、⑥大賞



⑤



⑥

会場：豊田市民文化会館

2階展示室C 入場無料

開催日時：2023年

11月18日(土)～26日(日)

10:00～17:00

※20日(月) 休館

※26日(日) は15:00まで

●作家によるギャラリートーク

11月26日(日) 14:30～



④

2022年度に開催した第60回展における各分野の最高賞「市長賞」受賞者6名の新作あるいは過去作も含めた近作を展示します。20代の若い感性から、70代以上の独自の世界を示す表現者まで、様々な分野の作品をまとめて見ることができます。創作活動の一助として、また受賞者の更なるステップの場ともなることを願い開催します。

- 1 工芸 | 岩田真司「富士 白糸の滝」2010年、中細毛糸
- 2 デザイン | 内田義孝「父・母に贈る言葉」2023年8月、デジタルプリント
- 3 写真 | 吉田幸子「蓮池の夢」2023年
- 4 絵画 | 宮越陽花「大都海」2022年、岩絵具、麻紙
- 5 彫刻 | 杉浦綾「treat」2023年、ミクストメディア
- 6 書道 | 鬼頭青峰「竹影掃階塵不動月穿潭底水無痕」2022年、墨、紙

【問合せ】  
豊田市民生活課 文化振興課  
〒471-8501 豊田市西町3-60  
TEL : (0565)34-6631  
FAX : (0565)34-6766  
E-mail : bunshin@city.toyota.aichi.jp

